

年中クラス
2月

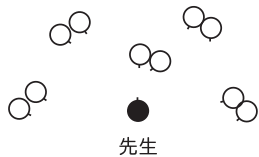
徒手の運動遊び

サンタになるのはどっちかな？

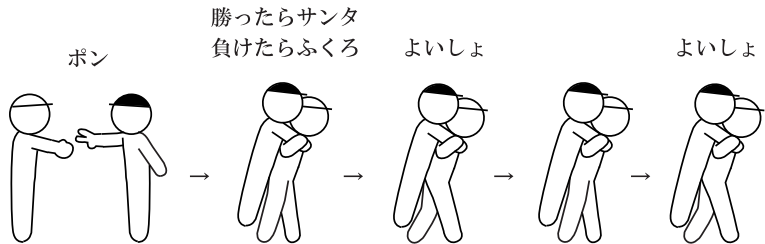
● ジャンケンサンタクロース ●

ねらい 友達と協力しながら力くらべの運動を楽しむ。からだ全体の筋力や協調性等を養う。

■ 隊形図 ■



■ 展開図 ■



遊びのシナリオ 『先生の話・先生の動き・「」子供の反応・→子供の動き

○保育室、遊戯室または園庭で行なう。子供たちを同じぐらいの体格の2人組にし、先生の前に立たせる。

① サンタクロースのお話で導入する。

『みんなはサンタクロースからプレゼントをもらったことありますか？』『はい』
『きょうはみんながサンタクロースになって、プレゼントをあげにいきましょう』

② サンタクロースになることを伝える。

『どうやってサンタクロースになるか、先生がお話していきます。タックンとナオくんにお手本をしてもらおうかな』

➡お手本の組を子供たちの前に立たせる。

『まず2人でジャンケンをします』

→お手本の子、ジャンケンをする。

『タックンの勝ち、ナオくんの負け。勝ったひとはサンタクロースになります。タックンがサンタクロースです。負けたひとが袋になります。ナオくんが袋です。袋はこうやってサンタクロースの背中につかまってください』

➡タックンがナオくんを背負うように、ナ

オくんをタックンの背中につかまらせる。タックンにはナオくんの両腕を持たせる。

③ プレゼントの運び方を伝える。

『袋を背負ったら、サンタクロースは10歩前に歩きます。袋のひとは歩いてはいけません。足が下についたら、そのまま引きずるようにしてください。タックン、がんばってね。よい、スタート。1歩、2歩、3歩、』
→タックン、10歩前に歩く。

『10歩歩いたらもう1回ジャンケンをして、サンタクロースと袋を決めてください』

④ みんなでジャンケンをする。

『それではみんなもやってみましょう。ジャンケンポン』

→ジャンケンをして役割を決める。

『子供たちがプレゼントを待ってるよ。がんばってとどけにいこう』

➡子供たちの間を見て回り、やり方のわからない子がいたら助言する。ジャンケンをくり返しながら、適当な時間行なう。